

長崎百合野病院

入院のごあんない

TEL.095-857-3366 FAX.095-856-6663

<http://www.yurinohp.jp>

E-mail yurinojm@cello.ocn.ne.jp



ごあいさつ

当院は、昭和54年(1979年)1月22日に開院致しました急性期病院です。平成30年に新館の建設と本館の改修を行い、21世紀の医療環境に向け、設備・医療機器等、ハード面の充実をはかり、アメニティを重視した入院環境を整えました。

熟練した医師と医療スタッフが、質の高い医療・看護を提供して患者様が心から満足出来る医療を目指しています。

医療は「科学的」な方法で病気を治すことが大前提です。しかし治療過程において患者様が抱えられる不安・苦しみ・痛みを、温かく受けとめることも大切です。医師を中心に、医療にたずさわる、医療スタッフ全員が、医の心・患者様の心を真摯に受けとめ、人間性を重視した全人的な包括医療を、基本方針に考えて、思いやりのある、温かいチーム医療を推進してまいります。

また、麻酔科専門医が勤務しており、術前・術後の管理は勿論、救急医療、医療全般の安全対策に万全を期しています。その他、各分野での認定を受けています。

医療・治療について、長崎大学病院とも人的交流、医療情報の交換等、緊密な連携を行って医療水準の維持に努めています。

患者様に対しては、インフォームド・コンセント(十分な説明と同意)を重視し、検査や治療内容について、医師が患者様に説明して、十分な理解と納得を得た上での患者様の意志を最大限に尊重した医療を行っています。何らかの疑問や不安がありましたら、遠慮なく担当医師や看護師にご相談ください。

また、医療相談苦情窓口も設けておりますのでご利用ください。公害、騒音のない緑と自然に恵まれた環境の中で皆様方へ最良の医療を提供してまいります。患者様、家族の皆様、医師、看護師、医療スタッフが心をつなげて患者様の病気回復に向けて頑張りたいと思います。

一日も早いご回復を心よりご祈願申し上げます。

長崎百合野病院 院長 田島 義証

長崎百合野病院の理念

人にやさしい、温かい病院
安全で質の高い医療、品格のある病院
地域から信頼され、選ばれる病院

基本方針

1. 最新の医学情報と医療設備を導入し、各部門が連携して、たえずレベルアップに努め、日進月歩の医学に常に正面から取り組みます。
2. 輪番病院として、地域の一次、二次救急患者を受け入れます。
3. 急性期から回復期まで在宅復帰を目的としたリハビリを行います。
4. 私たちは、健診部門を通して地域の皆様の健康的な暮らしを守ります。

看護の理念

あたたかい看護で やすらぎと信頼を

——— 患者様の権利 ———

1. すべての患者様は、いかなる差別もなく医療を受ける権利があります。
2. 患者様は、自由に担当の医師、病院を変える権利があり、いつでも他の病院の医師の意見を聞くことができます。(セカンド・オピニオン)
3. 患者様は、納得できるまで説明を受けたあと、医療従事者の提案する治療法を自らの意思で決めることができます。(インフォームド・コンセント)
4. 患者様は、自分自身の治療について必要な情報を得る権利があります。
5. 治療で医師やその他の医療従事者が知り得たすべてのプライバシーを保護される権利があります。

——— 患者様へお願い ———

1. 患者様には、医療スタッフと協力して治療に参加する責任があります。
2. 患者様には、病院の規則をお守りいただく義務があります。



目次

入院手続き	4
入院時に必要なもの	4
入院生活について	5
入院料のお支払い	6
心配事のご相談について	7
お部屋のご案内	7
治療上の理由による個室使用について	8
お食事	8
ご面会	9
付き添い	10
入浴	10
交通機関	10
退院について	10
患者さんの安全を守るために	11
患者様の個人情報の保護について	14
院内案内図	16



ご入院に際して

●入院手続き 総合案内

1. 外来診察券
 2. マイナ保険証(お持ちでない方は従来の保険証)、公費(原爆[被爆者]手帳・指定難病・その他)
 3. 印鑑(認印)
 4. 入院申込書
- (1) 毎月、月初めに確認のため**マイナ保険証(お持ちでない方は従来の保険証)**をご提出ください。
- (2) 医療扶助、その他特定医療の適用を申請している方、または、適用を受けている方は、入院手続きの際に申し出てください。
- (3) 入院中に保険証などの変更がありましたら、直ちに、**総合案内**にマイナ保険証などをご持参の上、お申し出ください。

●入院時に必要なもの

ご入院の際は、次のものをご用意ください。なお、病室のスペースが限られていますので、病院へお持込になる持ち物には、お名前をお書きになり、必要最小限にしてくださいようお願いいたします。

1. ねまき・下着類(着替え用も含む)
2. 洗面用具・食器用具(湯のみ、コップまたは薬のみ等)
3. その他の日用品(タオル、ティッシュ、履き慣れた靴、シャンプー、洗濯物入れ、つめ切り、電気ひげ剃りなど)

*入院セットレンタルサービス(有料)もご利用頂けます。

入院時に必要な衣類・タオル・日用品・紙オムツなどを日額(定額料金)でご利用できるサービスです。

準備の手間が省け、洗濯・消耗品の不足等のご心配をすることなく、いつでも清潔なものをご利用いただけます。

ご利用を希望される方は、別紙内容を確認の上、1階売店内でお申し込みください。



4. 当院又は他の病院で処方を受けている方は、薬剤情報と現在服用中のお薬を忘れずにご持参ください。

なお、病院は不特定多数の人が出入りしますので、盗難などの事故防止のため、多額の現金や貴重品はお持ちにならないことをお勧めします。

●入院生活について

1. 入院中は医師や看護師の指示を守り、療養につとめてください。
2. 入院中の外出又は外泊はしばしば治療のさまたげとなります。やむを得ない理由がある場合は、定められた手続きにより、主治医の許可を受け、看護師の指示に従ってください。病衣のままでの外出はしないでください。
3. 病院内の施設・物品などを破損又は紛失されたときは、すみやかに看護師に届け出てください。
4. 洗濯物をご家族にお持ち帰りいただくか、当院の委託クリーニングをご利用ください。ご自分で洗濯をされる方はコイン式洗濯機がございます。
5. 院内でご使用できるテレビは備え付けのカード式(有料)で、イヤホン使用となっています。保冷庫も、このカードでご使用できます。カードは受付前、東棟2階、3階談話室と、西棟2階ホールの自動販売機で販売しております。尚、精算機が受付前にありますのでご利用ください。
6. 携帯電話の使用は、決められた場所で、マナーに気をつけてご使用ください。また、院内ではマナーモードにしてください。



7. 消灯時間は、21時30分です。それ以降の点灯はご遠慮ください。
8. 電話は、公衆電話をご利用ください。
東棟… 1階ロビー
西棟… 2階エレベーター横にございます。
9. 自家用車を長期間駐車される場合には必ず総合案内にお申し出ください。
駐車場内の事故については一切責任を負いません。ご了承ください。
10. 無断外出・外泊等の無断離院は、入院治療の継続が困難となりますので、場合によっては退院していただくこともあります。
11. 入院中は飲酒・施設内の喫煙・賭博行為・金銭の貸し借り・物品の販売など、他の患者様への迷惑行為は固く禁止しております。
飲酒・暴力・ハラスメントなどで他人に迷惑をかけたり、療養の指示に従わない場合は、理由の如何を問わず、直ちに退院の取り扱いを取らせていただきます。
12. 入院証明・診断書などをご希望の方は、**総合案内**に提出してください。なお、これらの書類は記載までに、約2週間ほどかかる場合がありますので、ご了承ください。

●入院料のお支払い

1. 入院費用は次の通り請求書をお渡し致しますので、**会計**(総合案内)でお支払いください。
 - (1) 入院費用は、毎月13日に請求いたします(土曜、日曜、祝日の場合は、前後する事があります)
 - (2) 個室をご希望される方は、別に定める室料差額をいただきます。
 - (3) クレジットカード(DC・Master・VISA・JCB・AMERICAN EXPRESS・Diners Club・DISCOVER)がご利用出来ます。但し、お支払い回数は1回となります。
 - (4) 当院には銀行ATMはありませんので、ご注意ください。
2. 入院診療費の支払いが出来ない事情がある方は、**医事課**(総合案内)へご相談ください。



3. 入院料金について不明な点がありましたら、お支払いになる前に**会計**(総合案内)へお尋ねください。平成14年10月より、入院期間が長期間(180日以上、他院も通算)の患者様については、入院費の一部が保険適用不可となり、実費を頂く場合があります。

●心配事のご相談について

入院生活でお困りになっていることや、ご要望がありましたら遠慮なく、**患者支援相談窓口**をご利用ください。(診療情報・個人情報・対応・接遇・医療内容・その他)

社会福祉制度・公費医療制度のご利用や、ご退院については、退院調整看護師と医療ソーシャルワーカーがご相談に応じます。

●お部屋のご案内

病室には差額料金なしの一般病室と有料(差額料金負担)病室があります。

1. 一般病室への入院には、差額料金は不要です。
2. 有料病室は一人部屋で、金額は3,300円、5,500円かかります(税込)。



有料病室をご希望の方は、看護師まで申し出ください。

3. 診療上の都合により、やむをえず病室を変わっていただく場合があります。ご協力をお願い致します。



●治療上の理由による個室使用について

予定入院・緊急入院を問わず、以下の治療上の理由で個室使用が必要と判断される患者様には、特別料金加算なしに個室を使用させていただいております。

治療上、個室の使用が必要な場合

- (1) 感染力が強く、他の患者様に病気を感染させる危険性が大きい場合
- (2) 感染に対する抵抗力が著しく低下し、重篤な感染を起こしやすい場合
- (3) 全身状態が極めて不良で、24時間にわたる濃厚な治療が必要な場合

●お食事

●朝食…8時

●昼食…12時

●夕食…18時

1. 患者様のお食事は病状に合わせて病院でご用意いたしますので、飲食物の持ち込みはご遠慮ください。
2. 入院時の食事は、11時までに入院された場合は昼食より、16時までに入院された場合は夕食より提供いたします。
3. 2時間以上経った食品、食事は、感染予防のため召し上がらないでください。
4. 常食の方のみ週に3回選択食を実施しています。



●ご面会

決められた時間以外の面会は病状経過に悪影響を及ぼしますので、時間外の面会をご遠慮ください。面会に来院されるご家族・友人・知人の方へ次のことをお守りいただきますようお願いいたします。

1. 面会は感染状況により変更となるためホームページでご確認して頂くかスタッフへお尋ねください。
2. 当院では、プライバシー保護の為に、病室の入り口には名札を掲示してありませんので、面会の方は必ず各病棟のスタッフステーションに申し出てください。
3. お子様連れでの面会は、保健衛生の面から、ご遠慮ください。
4. 感染予防のため、備え付けの手指消毒液をご利用ください。
5. 他の患者様にご迷惑をかけないよう、お静かにお願い致します。
6. 面会の方の食物のお持ち込みはご遠慮ください。
7. ご家族の方やお見舞いの方との面談は、東棟2階、3階の談話室をご利用ください。





●付き添い

入院中の看護は、看護師がいたしますので、付き添いは必要ありません。ただし、医師が必要と認めた場合は、家族の付き添いを許可しております。

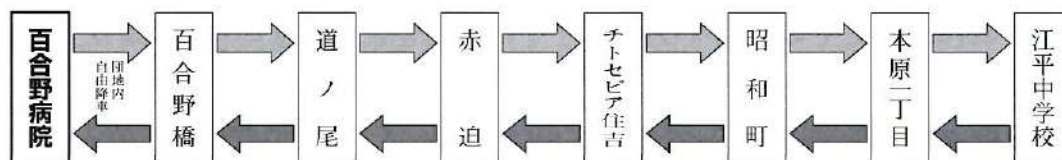
●入浴

病棟、病状によって異なりますので、病棟看護師が説明いたします。

●交通機関

次のようにご利用できます。

- (1) 路線バスの運行案内(病院玄関横にバス停があります)



- (2) 打坂バス停、長与駅、滑石方面から病院車
 (3) 駐車場200台

●退院について

1. 退院は、医師の許可のもと、手続きをいたします。
2. 退院後の生活についてのご相談は、病棟スタッフへご相談ください。
3. 退院の際は、入院治療費を**会計**(総合案内)でお支払いの後、病棟で退院後の薬と診察券をお受け取りください。
4. 退院は原則、平日の午前中にお願ひ致します。



●患者さんの安全を守るために

医療安全管理部

安全な医療を提供するために以下のことにご協力ください。

1. 名前の確認にご協力ください。

- ・患者さんご本人であることの確認の為、フルネームと生年月日を言っていただいています。
- ・患者さんご本人であることの確認の為、ネームバンドを装着していただいています。
- ・注射薬や内服薬など、ご自分の薬であることを確認してください。

2. 食べ物や薬のアレルギーなど重要な身体状況を教えてください。

3. 現在服用中のお薬を持参ください。

- ・お薬手帳と現在服用中のお薬は必ず持参ください。
- ・薬剤部でお預りしてその内容を調べさせていただきます。その後返却いたします。

4. 治療は十分な理解と合意の上で受けてください。

- ・医師からの説明は、患者さんお一人でなく、なるべくどなたかと一緒にお聞きください。
- ・医師の説明内容で不明な点があるときは、遠慮せず、お尋ねください。十分に理解、納得した上で治療を受けてください。同意書は納得の上で署名してください。

5. 安全な手術・検査の実施にご協力ください。

- ・手術部位の間違い防止の為、皮膚に目印（マーク）をつけさせていただきます。
- ・入院までにマニキュア、ジェルネイル、つけ爪等外してください。体内の酸素濃度の測定ができません。
- ・指輪などの装飾品は外せることを確認してください。装着したままですと、火傷の危険や、むくみの為、外せなくなることがあります。
- ・かつらやまつ毛のエクステンションも外してください。タトゥー等のアートメイクをされている方も申し出てください。手術やMRI検査などで火傷の危険があります。

6. 採血や注射に伴う合併症について。

- ・消毒で使用するアルコールやスタッフの手袋（ラテックス）でかゆみや発疹ができる



- 方がいます。アルコール、ラテックスアレルギーがある方は事前にお知らせください。
- ・注射針穿刺後に急に血圧が下がって、めまい・気分不良、中には、失神する方もいます。このような経験がある方は事前にお知らせください。
 - ・針を刺した後は、揉まずに5分以上圧迫止血してください。血が止まりにくい場合などはお知らせください。
 - ・ごくまれに、針を刺した場所やその周辺に、痛みやしびれが続いたり、その症状がひどくなる人がいます。症状がある場合、続く場合はお知らせください。

7. 転倒転落防止にご協力ください。

入院中は、自宅にいるときよりも、体を動かす機会が少なくなり、体力や運動機能が低下します。また、病状や治療などによっても体力は消耗していきます。さらに、自宅とは異なる環境下で、認知機能が低下し、せん妄なども起こりやすくなります。結果、転倒転落をおこし、骨折や頭部外傷など大きなけがにつながることも少なくありません。当院では、患者さんに対し入院時と必要時に、転倒転落リスクに対する評価を行い、転倒転落予防に努めています。しかし、上記の理由により、どんなに対策をとってもゼロにはなりません。以上の事を、ご理解いただき、転倒転落対策へのご協力をお願いします。

服装と靴	サイズがあった物を準備してください。 靴はかかどのあるものをお願いします。スリッパ・サンダルは、思わぬところで脱げたりつまずいたりして転倒の原因になります。
睡眠薬 鎮痛薬 血圧に影響する薬	薬によっては、足元に力が入らなくなり、ふらついて転倒することもあります。薬について心配なことは医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。
歩行補助具 ベッドの高さ	車椅子・歩行器・杖等の補助具は正しく使用しないと転倒の原因になります。また、ベッドの適切な高さも人により異なります。 入院時にベッドの高さは調整しますが、使用方法・注意点等、不明なことは看護師にお尋ねください。
点滴スタンド 床頭台 オーバーテーブル	キャスターが付いたものは不安定です。体重をかけて、杖代わりに使用すると転倒の恐れがあります。
転倒しやすい動作	歩き始めや立ち上がりの動作は、体力低下時、転倒しやすいため注意が必要です。看護師にスタッフコールを押すよう言われている方、また体調がすぐれない方は、動く前に遠慮せずスタッフコールを押してください。看護師が介助いたします。



転倒転落の危険性が非常に高い場合は、以下の対策をとらせていただきます。

見守りテープ（色付きネームバンド）の装着・ベッドの位置や病室の移動・ベッド柵の設置

8. センサーコールの使用について

ベッドから離れるとき、介助を必要とするにも関わらず、ご説明しても、スタッフコールを押すことが難しいと判断した患者さんに対して、スタッフコールの代替として、センサーマットコールや体動コール等を使用させていただく場合があります。

9. 身体拘束について

身体拘束を行わないと命の危険があると医師が判断した場合は、ご家族の許諾の上で、身体の一部を拘束させていただくことがあります。ご家族のご理解とご協力をお願いします。

10. 院内一斉放送について

院内における緊急事態（患者さんの命に係わる急変等や災害等）、昼夜問わず、全館一斉放送を行うことがあります。ご理解のほどよろしくをお願いします。

2024. 3

● 特定行為について

特定行為とは、医師の判断を待つことなく、厚生労働省が定める「特定行為に係る看護師の研修制度」により、研修を修了した看護師である「特定看護師」が、特定看護師の判断で医師の手順書により一定の診療補助を実施することです。

当院で活動している特定看護師は、法律で定められた医療行為を実施するために、専門的な知識と技術、臨床能力を持ち、通常医師が実施する医療行為と同様に、安全性を確保しながら必要とされる特定行為（医療行為）を実施しています。

皆様のご理解・ご協力をお願い致します。



(特定看護師ユニホーム：前)



(特定看護師ユニホーム：後)



●患者様の個人情報の保護について

平成17年4月1日から個人情報保護法が全面施行されています。個人情報とは、個人の名前・生年月日・住所・電話番号はもちろん、カルテやレントゲン写真、紹介状など数多くのものが含まれています。このような情報が最近のITの普及により洩れて、多大の損害を被る可能性があります。個人情報保護法は、個人の情報そのものを保護し、また、情報を持つ個人を守ってくれる法律です。一方では、特に病院においては、個人を正確に特定することは医療安全にとって最も重要なことの1つです。「患者様の個人情報の取り扱いについて」を次に示します。

患者様の個人情報の取り扱いについて

当院では患者様に安心して医療を受けていただくために、安全な医療を提供するとともに、患者様の個人情報の取り扱いも、万全の体制で取り組んでいます。

●個人情報の利用目的について

当院では患者様の個人情報を別記の目的で利用させていただいております。これら以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、改めて患者様から同意を頂くことになっております。

●個人情報の開示・訂正・利用停止について

当院では、患者様の個人情報の開示・訂正・利用停止等につきましても「個人情報保護に関する法律」の規定にしたがって進めております。

【患者様への医療の提供に必要な利用目的】

[当院での利用]

- ・ 当院が患者様に提供する医療サービス
- ・ 医療保険事務
- ・ 医療安全管理のための名前呼び出し、表示
- ・ 患者様に係る管理運営業務のうち、
 - 一 入退院等の病棟管理
 - 一 会計・経理
 - 一 医療事故等の報告
 - 一 患者様の医療サービスの向上

[他の事業所等への情報提供]

- ・ 患者様に提供する医療サービスのうち、
 - 一 他 の 病 院、 診 療 所、 助 産 所、 薬 局、 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン、 介 護 サ ー ビ ス 事 業 者 等 と の 連 携
 - 一 他 の 医 療 機 関 等 か ら の 照 会 へ の 回 答
 - 一 患 者 様 の 診 療 等 に あ た り、 外 部 の 医 師 の 意 見・ 助 言 を 求 め る 場 合
 - 一 検 体 検 査 業 務 の 委 託・ そ の 他 の 業 務 委 託 一 ご 家 族 等 へ の 病 状 説 明
- ・ 医療保険事務のうち、
 - 一 医療保険事務の委託
 - 一 審査支払機関または保険者へのレセプト提出
 - 一 審査支払機関又は保険者からの照会への回答
- ・ 企業等から委託を受けて行う健康診断等における、企業へのその結果の通知



・医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等

・第三者機関への質向上・安全確保・医療事故対応・未然防止等のための報告

【上記以外の利用目的】

〔当院での利用〕

- ・医療機関等の管理業務のうち、
 - 一医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
 - 一当院内にて行われる医療実習への協力
 - 一症例検討・研究
 - 一治療経過後および予後調査、満足度調査や業務改善のためのアンケート調査

〔学会・医学雑誌への発表〕

- 一特定の患者・利用者・関係者の症例や事例の学会研究会、学会誌等での報告は、氏名、生年月日、住所等を消去することで匿名化する。匿名化困難な場合は、本人の同意を得る。

〔他の事業者等への情報提供〕

- ・当院の管理運営業務のうち、
 - 一外部監査機関への情報提供
 - 一当該利用者に居宅サービスを提供する他の居宅サービス事業者や居宅介護支援事業所等との連携（サービス担当者会議等）、紹介への回答

上記利用以外についてもご意思に反する場合は、そのお申し出さえあれば、利用することはありません。その場合にも、従来と変わらず適切な医療が受けられることには変わりありません。一度出されたご希望をいつでも変更することが可能です。お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。

●その他

医師・看護師・その他の職員へのお心遣いをご遠慮させていただいております。皆様のご理解とご協力を御願い致します。

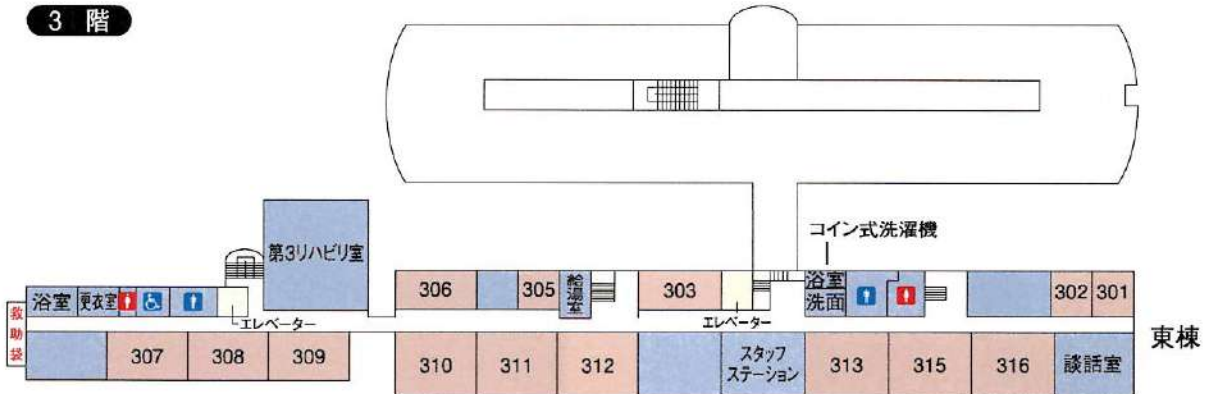
当病院に関しまして、お気付きの点やご意見、ご要望等がございましたら、病院内に備え付けてありますご意見箱をご利用ください。

皆様から寄せられました御意見を参考に院内改善につとめさせていただきたいと思っております。



●院内案内図

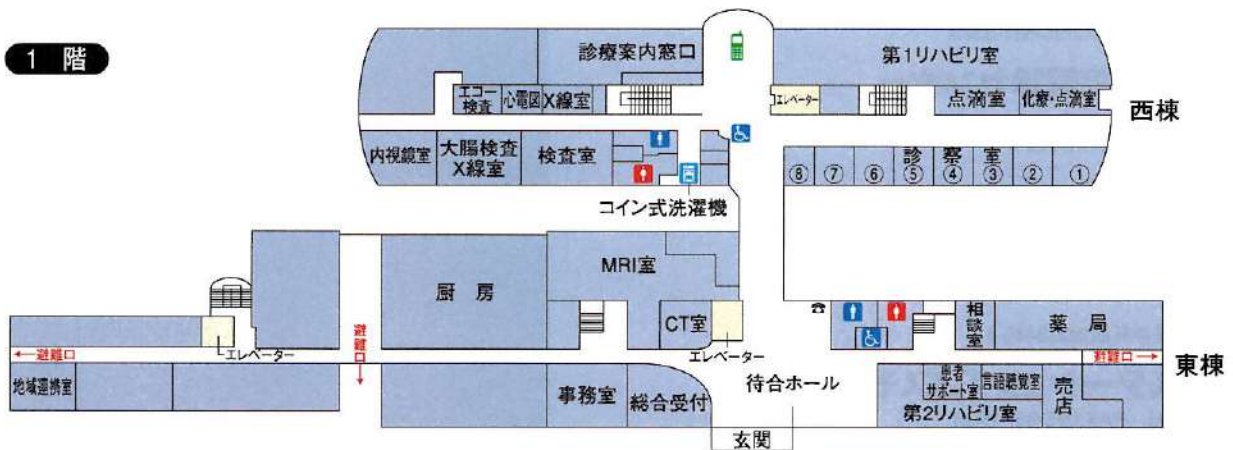
3階



2階

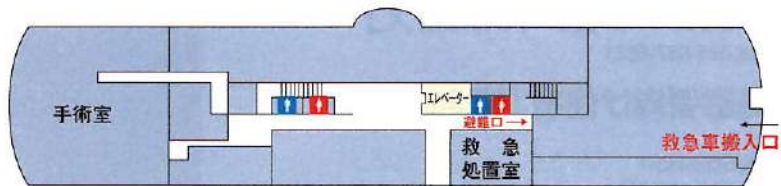


1階



グランドフロアー

携帯電話利用場所



非常の場合

- 全館、スプリンクラーを設置していますが火災予防のために、火元には十分ご注意願います。
- 非常の場合の避難方法は入院された時に確認しておいてください。
- 火災、その他非常の場合は適切な方法でお知らせ致しますので、病院職員の指示に従ってください。